令和２年度用小学校音楽

───────────────────────　年間学習指導計画作成資料　更新版（2020.5.22）───────────────────────

株式会社 教育芸術社

【本資料５月22日更新版について】

３月26日，国立教育政策研究所のホームページに，『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料』が公開されました。

その内容を踏まえて，以下，２点を変更のうえ，更新版をアップいたします。

１．「学習指導要領の内容との関連」の◎と○の示し方について

弊社発行の「小学生の音楽」教科書の題材構成において，

各題材は，「何を中心に学習し，どのような子供の資質・能力を育てるのか（＝どのような観点で評価するのか）」という目標にそって教材が配列されています。

したがいまして，「Ａ表現」⑴歌唱，⑵器楽，⑶音楽づくりのア，イ，ウの各事項，「Ｂ鑑賞」のア，イの指導事項は，

各題材内の中で〔共通事項〕を要として教材どうしがつながり，ときに往還し関連しながら，指導されるように配慮されています。

また，学期ごとや１年間を通して，各観点がバランスよく位置付けられ，題材間の関連が図られているか，という視点にも配慮しています。

それらを踏まえ，別資料「指導計画案」との関連がより明確になるように，◎と◯の示し方を，下記のとおり変更いたしました。

■当初アップした資料：各教材の学習において中心となる指導事項を◎で示し、関連する指導事項を○で示す

　　　↓

■今回の更新版：【評価に関わっている】指導事項を◎で示し，それ以外の【学習を進めるうえで関わる】指導事項を○で示す

２．題材から独立された歌唱共通教材について

「楽曲による題材」と捉え，当該楽曲の学習の位置付けを示し，指導事項アイウが網羅できるよう，評価の観点を加えました。

【本資料について】

・本資料は，教育芸術社発行の令和２年度用小学校音楽教科書「小学生の音楽１〜６〈102〜602〉」に基づいて作成されています。

【題材の目標の書き方について】

・各学年の題材の目標は，学習指導要領（平成29年告示）に示されている，育成を目指す資質・能力の三つの柱，

　（１）「知識及び技能」の習得に関する目標

　（２）「思考力，判断力，表現力等」の育成に関する目標

　（３）「学びに向かう力，人間性等」の涵養に関する目標

　の視点に基づいて作成しています。

　（１）について，文章の前半では表現及び鑑賞の知識に対応する内容を，後半では表現の技能に対応する内容を示しています。

【指導する月の目安について】

・本資料で示されている扱い月は目安となります。２学期制と３学期制それぞれ示しておりますので，各校の実態に応じて，指導される月や学期を調整のうえ，ご活用ください。

　（※新型コロナウイルスの感染防止に向けた緊急事態宣言による休校等の影響に対する資料については，

弊社HPの「臨時休校に伴う４月以降の授業対応について【小学校】」の内容もあわせてご覧ください。）

【扱い時数の目安について】

・教育課程で標準とされる授業時数に即し，各題材や「みんなで楽しく」などの巻頭・巻末教材も含めたかたちで，扱い時数を設定しています。

・巻末教材に配当された時数については，巻末教材を本文中の題材と関連付けて取り上げる場合や，授業時数に調整の必要が生じた場合などにおいて，扱い時数を調整するためにご活用ください。

・国歌「君が代」につきましては，『国歌「君が代」は，いずれの学年においても歌えるよう指導すること。』と示された学習指導要領の趣旨にしたがい，各校の実態に応じて学習内容や扱い時数をご設定ください。

【〔共通事項〕に示された音楽を形づくっている要素について】

・太字で示されたものは，題材内で中心となる音楽を形づくっている要素になります。

|  |  |
| --- | --- |
| 第１学年　年間学習指導計画作成資料 | 学習指導要領の内容との関連（ア：思考力，判断力，表現力等　イ：知識　ウ：技能　に関する資質・能力） |
| 【第１学年及び第２学年 目標】(1)曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに，音楽表現を楽しむために必要な歌唱，器楽，音楽づくりの技能を身に付けるようにする。(2)音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや，曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。(3)楽しく音楽に関わり，協働して音楽活動をする楽しさを感じながら，身の回りの様々な音楽に親しむとともに，音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。 | Ａ表現 | Ｂ鑑賞 | 〔共通事項〕 |
| 扱い月のめやす | 扱い時数 | 題材名 | 題材の目標(1)「知識及び技能」の習得 (2)「思考力，判断力，表現力等」の育成 (3)「学びに向かう力，人間性等」の涵養 | 学習目標 | 教材名○…歌唱　◇…器楽　☆…音楽づくり**♪**…鑑賞　(共)…共通教材 | 歌唱 | 器楽 | 音楽づくり | 鑑賞 |
| 合計68 | ア | イ | ウ | ア | イ | ウ | ア | イ | ウ | ア | イ | ア 音楽を形づくっている要素 | イ 音符，休符，記号や用語 |
| (ア) | (イ) | (ウ) | (ア) | (イ) | (ア) | (イ) | (ウ) | (ア) | (イ) | (ア) | (イ) | (ア) | (イ) |
| ４ | ４ | ４ | 1.うたって おどってなかよく なろう | (1)歌詞の表す様子，旋律，リズムや拍と曲想との関わりについて気付き，声を合わせて歌う技能を身に付ける。(2)互いの歌声や伴奏を聴きながら，自分の声の出し方について思いをもったり，リズムや拍と曲想との関わりについて考え，曲や演奏の楽しさを見いだして聴いたりする。(3)友達と一緒に声を合わせて歌ったり，体を動かしながら音楽を聴いたりする学習に楽しんで取り組む。 | ・みんなで いっしょに うたって，ともだちを つくりましょう。 | ○うたって なかよし | ◯ | ◎ | ◯ | ◯ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | リズム旋律拍 |  |
|  |  | ・ともだちと いっしょに おどりましょう。 | **♪**セブン ステップス | ◯ | ◯ |  |  | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ |
|  |  | **♪**チェッ チェッ コリ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◯ | ◯ |
|  |  | ・みんなで あそびながら たのしく うたいましょう。 | (共)ひらいた ひらいた | ◎ | ◯ | ◯ | ◯ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ７ | 2.はくを かんじとろう | (1)音色，リズムや拍などと曲想との関わりについて気付き，楽器の音色に気を付けて演奏したり歌声や楽器の音を合わせて表現したりする技能や，即興的にリズムで呼びかけ合う技能を身に付ける。(2)音楽に合わせて拍を打ちながら，曲全体を味わって聴くとともに，リズムの特徴を生かした表現について思いをもったり音楽づくりの発想を得たりする。(3)拍を感じて体を動かしながら音楽を聴く学習や，拍やリズムの特徴を感じ取って表現したり即興的にリズムをつなげたりする学習に楽しんで取り組む。 | ・おんがくに あわせて からだを うごかしましょう。 | **♪**さんぽ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | 音色リズム拍フレーズ呼びかけとこたえ |  |
| ５ | ５ | ・[**たん たん**｜**たん (うん)**] の リズムを うちましょう。 | ◇○じゃんけんぽん | ◯ | ◯ | ◎ |  | ◎ | ◯ | ◯ | ◯ | ◎ | ○ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・[**たん たん**｜**たん (うん)**] の リズムで あそびましょう。 | ☆なまえあそび／フルーツ ランド |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ |  |  | ◯ | ◎ |  |  |  |
|  |  | ・うたに あわせて リズムを うちましょう。 | ◇○みんなで あそぼう | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ | ◎ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ６ | ６ | ８ | 3.はくに のってリズムを うとう | (1)リズムの違いや拍などと曲想との関わりについて気付き，楽器の音色に気を付けて演奏したり歌声や楽器の音を合わせて表現したりする技能や，反復や呼びかけとこたえを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。(2)リズムや拍，フレーズと曲想との関わりについて考え，曲や演奏の楽しさを見いだして聴いたり，リズムの違いを生かして表現することに思いをもったりする。(3)リズムを打ちながら音楽を聴く学習や，拍にのってリズムの違いを意識しながら表現したり音楽をつくったりする学習を楽しみ，リズムや拍に興味・関心をもつ。 | ・おんがくに あわせて リズムを うちながら ききましょう。 | **♪**しろくまの ジェンカ | ◯ | ◯ | ◯ |  | ◯ | ◯ | ◯ |  | ◯ |  | ◯ |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | 音色リズム拍フレーズ反復呼びかけとこたえ |  |
|  |  | ・かたつむりに よびかけるような きもちで うたいましょう。 | (共)かたつむり | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ |  | ◯ | ◎ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・**たん**と **たた**の ちがいに きづいて リズムを うちましょう。 | ◇○ぶん ぶん ぶん | ◯ | ◎ | ◎ | ◯ | ◯ | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◎ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ７ | ７ | ・**たん**と **たた**を つかって ことばで リズムを つくりましょう。 | ☆ことばで リズム |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◎ | ◎ |  |  |
|  |  | １ | ＊「う み」は，学習内容や季節を考慮し，７月に「心の歌」として　歌えるように示しています。　また，前題材の学びを生かして,２拍子と異なる３拍子を感じて学習し，　それを題材８や３拍子の教材の学習と関連付けることができます。 | ・うみの ようすを おもいうかべながら うたいましょう。 | (共)う み | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 旋律　拍フレーズ |  |
|  |  | ２ | 4.みの まわりの おとにみみを すまそう | (1)身の回りの様々な音の特徴に気付き，即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付ける。(2)音色や呼びかけとこたえを生かし，声の出し方やつなげ方を工夫して，音楽づくりの発想を得る。(3)身の回りの音に興味・関心をもち，友達と協力して音を探したり即興的な音遊びをしたりする学習に楽しんで取リ組む。 | ・みつけた おとで よびかけあいましょう。 | ☆おとを さがして あそぼう |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ |  | ◎ | ◎ | ◎ |  |  |  | 音色呼びかけとこたえ |  |
| ９ | ９ | ８ | 5.・・・どれみとなかよく なろう | (1)音色や旋律などと曲想との関わりについて気付き，音の高さの違いに気を付けながら，階名で歌ったり鍵盤ハーモニカを演奏したりする技能を身に付ける。(2)鍵盤ハーモニカの響きと曲想との関わりについて考えながら，曲や演奏のよさや面白さを見いだして聴いたり，音の響きや旋律の違いを生かした表現の仕方について思いをもったりする。(3)鍵盤ハーモニカの音色を生かした演奏を聴くとともに，互いの声や音を聴き合いながら，階名で歌ったり音の特徴を意識して鍵盤ハーモニカを演奏したりする学習に楽しんで取り組む。 | ・けんばんハーモニカと なかよく なりましょう。 | **♪**みつばちハニーの ぼうけん |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | 音色旋律強弱呼びかけとこたえ |  |
|  |  | ・けんばんハーモニカで いろいろな おとを みつけましょう。 | ◇たのしく ふこう | ◯ | ◯ | ◯ |  |  | ◎ |  | ◎ | ◯ | ◎ |  | ◯ |  | ◯ |  | ◯ |  |  |  |
|  |  | ・**ど**と **そ**の ばしょを みつけましょう。 | ◇○どんぐりさんの おうち | ◯ | ◯ | ◯ |  |  | ◎ | ◯ | ◯ | ◯ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・**どれみ**の ばしょを おぼえましょう。 | ◇○どれみで あいさつ | ◯ | ◯ | ◎ |  |  | ◯ |  | ◯ | ◎ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・**どれみふぁそ**の ばしょを おぼえましょう。 | ◇○なかよし | ◎ | ◯ | ◎ |  | ◯ | ◎ | ◯ | ◯ | ○ | ○ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ◇**どれみふぁそ**の まねっこ |  |  |  |  |  | ◯ |  | ◯ | ◎ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 10 |  | ・おとの たかさに きを つけながら うたいましょう。 | (共)ひのまる | ◯ | ◎ | ◎ | ◎ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 10 | ６ | 6.せんりつでよびかけあおう | (1)曲想と音色，旋律や呼びかけとこたえとの関わりについて気付き，歌声や発音に気を付けて歌ったり簡単な旋律をつくったりする技能を身に付ける。 (2)旋律の呼びかけ合いが生み出すよさや面白さを基に，声の出し方や旋律のつなげ方について思いをもったり，曲全体を味わって聴いたりする。(3)友達どうしで旋律の呼びかけ合いを意識して歌ったり旋律をつくったりする学習や，呼びかけ合う旋律に注目して音楽を聴いたりする学習に楽しんで取り組む。 | ・たがいの こえを ききながら よびかけあって うたいましょう。 | ○やまびこ ごっこ | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 音色旋律強弱呼びかけとこたえ |  |
|  |  | ☆まねっこあそび |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◯ |  | ◯ | ◯ | ◯ |  |  |  |
|  |  | ・せんりつを つなげて あそびましょう。 | ☆せんりつの まねっこ・おはなし |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◎ | ◎ |  |  |
|  |  | ・せんりつが よびかけあう おもしろさを かんじながら　ききましょう。 | **♪**こうしんきょく |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ |
| 11 | 11 | ６ | 7.がっきとなかよく なろう | (1)音色やリズムなどと曲想との関わりについて気付き，楽器の音色に気を付けて表現する技能を身に付ける。(2)歌詞の表す様子，音色やリズムと曲想との関わりについて考え，曲想に合った表現の仕方について思いをもったり，曲全体を味わって聴いたりする。(3)打楽器の音色のよさや面白さを感じ取って，互いの音や演奏の仕方を比べながら表現したり，曲全体を味わって聴いたりする学習に楽しんで取り組む。 | ・いろいろな おとを みつけて ならしましょう。 | ◇おとさがし |  |  |  |  |  | ◎ |  | ◎ |  | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 音色リズム拍 |  |
|  |  | ・きに いった おとを みつけて うたと いっしょに ならしましょう。 | ◇さがして みよう ならして みよう | ◯ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ | ◎ | ◎ | ◯ | ◯ | ◎ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ・みみを すまして がっきの おとを ききましょう。 | **♪**シンコペーテッド クロック |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ |
| 12 | 12 | ８ | 8.ようすをおもいうかべよう | (1)曲想と歌詞の表す様子，旋律，強弱や速度などとの関わりについて気付き，声や音の出し方に気を付けて表現する技能や，音のつなげ方の特徴に気付き，音の重なりや呼びかけとこたえを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。(2)歌詞の表す様子，音色，旋律，強弱や速度と曲想との関わりを生かし，曲想や設定された場面の様子に合った表現の仕方や，音楽のつくり方について思いをもつ。(3)友達と話し合いながら，曲想に合う表現を工夫したり，呼びかけとこたえの仕方や音の重ね方を工夫して，音楽をつくったりする学習に楽しんで取り組む。 | ・ほしぞらの ようすを おもいうかべながら，うたったり　えんそうしたり しましょう。 | ○◇きらきらぼし | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ | ◯ | ◎ | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  | 音色速度旋律強弱音の重なり呼びかけとこたえ |  |
|  |  | ・ほしぞらの ようすを あらわす おんがくを つくりましょう。 | ☆ほしぞらの おんがく |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ |  |  |
|  |  | ・から ようすを おもいうかべて うたいましょう。 | ○はる なつ あき ふゆ | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| １ | １ | ４ | 9.にほんの うたをたのしもう | (1)わらべうたの旋律の特徴に気付き，拍にのって声を合わせて歌う技能を身に付ける。(2)音楽に合わせて体を動かしながらわらべうたの旋律の特徴や拍を感じ取って，わらべうたの楽しさを見いだして聴いたり，歌い方や遊び方について思いをもったりする。(3)わらべうたのよさや面白さを感じ取って友達と一緒に歌ったり体を動かしたりする学習を楽しみ，生活の中の遊びに生かしたり，ほかのわらべうたにも関心をもったりする。 | ・わらべうたを きいたり うたったり して あそびましょう。 | **♪**さんちゃんが／おおなみ こなみ | ◯ | ◎ |  |  | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ | 速度旋律拍 |  |
|  |  | ・ともだちと いっしょに あそびながら うたいましょう。 | ○おちゃらか ほい | ◎ | ◯ | ◯ |  | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ２ | ２ | 10 | 10.みんなで あわせてたのしもう | (1)曲想と歌詞の表す様子，音色，リズム，旋律や音の重なりなどとの関わりについて気付き，声の出し方や楽器の演奏の仕方に気を付けながら，互いに聴き合って表現する技能を身に付ける。(2)音色，旋律，音の重なりや呼びかけとこたえと曲想との関わりを生かし，表現の仕方について思いをもったり，曲や演奏のよさや面白さを見いだし，曲全体を味わって聴いたりする。(3)歌声や楽器の音色に気を付けながら，曲想に合った表現を工夫し，友達と声や音を合わせて表現する学習や，体を動かしながら曲全体を味わって聴く学習に楽しんで取り組む。 | ・たがいの うたごえを ききあいながら うたいましょう。 | ○あいあい | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 音色リズム旋律強弱音の重なり拍呼びかけとこたえ |  |
|  |  | ・うたごえと がっきの おとを あわせて えんそうしましょう。 | ◇○とんくるりん ぱんくるりん | ◯ | ◎ | ◯ | ◯ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ | ◯ | ◯ | ◎ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ３ | ３ | ・たがいの がっきの おとを ききあいながら えんそうしましょう。 | ◇○こいぬの マーチ | ◯ | ◎ | ◎ | ◯ | ◯ | ◎ | ◎ | ◯ | ◎ | ◯ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ・こうしんきょくの たのしさを かんじとって ききましょう。 | **♪**ラデツキー こうしんきょく |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | ◎ | ◎ |
| 年間 | ４ | 巻末 | うたいつごう にほんの うた | 世代を超えて歌い継いでいきたい日本の歌。 | たなばたさま／おしょうがつ／うれしい ひなまつり | ◯ | ◯ | ◯ | ◯ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 全般 |  |
| みんなで たのしく（題材1.に対応） | 各校の実態に応じて，弾力的に扱うことのできる教材。 | ［うたって なかよし］おつかい ありさん／ちゅうりっぷ／ちょうちょう／ぞうさん／めだかの がっこう／ことりの うた／こぶたぬきつねこ／こいのぼり／いぬの おまわりさん | ◯ | ◯ | ◯ | ◯ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ※国歌「君が代」の指導については，各校の実態に応じて学習内容や扱い時数をご設定ください。 | 国歌「きみがよ」 | ◯ | ◯ | ◯ | ◯ | ◯ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |